

平成19年調査結果の概要

1 医療施設調査

(1) 施設数

ア 病院

平成19年10月1日現在の本県の病院数は471施設である。

施設数について全国及び九州各県と比較すると、人口10万対施設数は、全国の6.9施設に対し、本県は9.3施設となっており、全国では第15位、九州では第7位である。

また、病院の種類では、一般病院が410施設で全病院の87.0%を占めており、精神病院は61施設となっている。

療養病床を有する病院は236施設と、前年より7施設減少しており、全病院の50.1%となっている。

イ 一般診療所

平成19年10月1日現在の本県の一般診療所数は4,461施設である。

施設数について全国及び九州各県と比較すると、人口10万対施設数は全国の77.9施設に対し、本県は88.2施設であり、全国で第11位、九州では長崎県に次いで第2位となっている。

ウ 歯科診療所

平成19年10月1日現在の本県の歯科診療所数は2,994施設である。

施設数について全国及び九州各県と比較すると、人口10万対施設数は全国の53.1施設に対し、本県は59.2施設となっており、九州で第1位、全国では東京都(82.7施設)、大阪府(61.2施設)に次いで第3位である。

(2) 病床数

ア 病院

平成19年10月1日現在の本県における病院の病床数は88,155床で、前年に比べ254床減少した。

人口10万対の病床数について全国及び九州各県と比較すると、全国の1268.0床に対し、本県は1743.6床となっており、全国で第10位、九州では第6位である。

療養病床については、22,404床であり、前年に比べ835床減少しており、全病床の25.4%となっている。

イ 一般診療所

平成19年10月1日現在の本県における一般診療所の病床数は10,870床で、前年に比べ120床減少した。

人口10万対の病床数について、全国及び九州各県と比較すると、全国の121.4床に対し、本県は215.0床となっており、全国で第12位、九州では第7位である。

2 病院報告

(1) 1日平均在院・外来患者数

平成19年の病院における1日平均在院患者数は75,912人で、前年の76,911人に比べ999人、1.30%減少し、1日平均外来患者数は60,405人で、前年の61,437人に比べ1,032人、1.68%減少している。

(2) 1日平均新入院・退院患者数

平成19年の病院における1日平均新入院患者数は1,794人で、前年の1,791人に比べ3人、0.17%増加している。

1日平均退院患者数は1,795人で、前年の1,797人に比べ2人、0.11%減少している。

(3) 病床利用率

平成19年の病院における病床利用率は86.1%で、前年の86.9%に比べ0.8ポイント減少している。

(4) 平均在院日数

平成19年の病院における平均在院日数は42.3日で、前年の42.9日に比べ0.6日短くなっている。